

【第3回久留米市民温水プール指定管理者候補者選定委員会 会議録】

- 日 時 平成23年10月3日(月) 午後5時00分～6時20分
○場 所 久留米市庁舎3階 302会議室
○出席者 満園委員、多田内委員、矢野委員、今田委員、江頭委員
○事務局 平田(環境部施設課長)、後藤(環境部施設課主幹)、藤井(環境部施設課補佐)、
酒井(環境部施設課主査)、古閑(環境部総務主査)、四ヶ所(環境部総務)
道井(市民文化部体育スポーツ課長)、井上(保健所健康推進課長)
○欠席者 なし
○開催形態 非公開

1 開会

2 委員長挨拶

3 議 事

1) 審査手順・スケジュール等の説明について

(1) 事務局より、審査手順・スケジュール等について説明を行う。

(ア) 応募者1団体であり、プレゼンテーション(30分)・質疑・応答(20分)を行う。

(イ) 質問は各委員より行う。

(ウ) プレゼンテーション終了後、提案書の内容も含めて、各委員ごとに評定(採点)を行い、事務局で集計を行う。

(エ) 事務局より、集計結果を委員会へ報告する。

(オ) 集計結果に基づき、委員会において最優秀提案者(優先交渉権者)を決定する。

・採点に際しての最低基準点を、全委員で750点とする。

・前回事業計画書との変更点について資料を配布する。

2) 2次審査(プレゼンテーション)

(1) 株式会社 山武(17:05～17:50)

委員質問・意見

・アルバイトの雇用が多いが、実際の監視の訓練はどのように行っているのか? 訓練期間・採用条件は? 泳力の能力は必要か?

応募団体回答

・事前にマニュアルに沿って説明しており、心配蘇生法の研修等は現場に出る前に訓練している。また、訓練期間は最低でも1日は研修に充てる。状況にもよるが、その後はスタッフについて行う。採用条件については、笑顔で挨拶できる人をまずは見る。泳力は尋ねる程度。足が届くプールであるため、突発的な事故にも泳がずに対応できると考えており、泳げることが必須条件ではない。

委員質問・意見

・緊急時の対応のために、日赤からの溺死救助講習を受けているか? 研修の内容は?

・事故に対する一次処置として、心肺蘇生法に時間をかけるのが重要だと考える。

セーフティーネットとして救急車を呼ぶまでのマニュアル整備をされていると思うが、

日赤プールとの情報交換を行い、CPR（心肺蘇生法）講習、AED講習を受講していただきたい。

応募団体回答

- ・溺死救助講習を行っている。AEDの訓練もプールに入って行っている。また、新しく開設した専門部署（安全管理室）で情報共有して行っていきたい。

委員質問・意見

- ・（現在の指定管理者であるため、）今までに、久留米市民温水プールで急病や怪我人はいったか？人数は？

応募団体回答

- ・今までで、倒れた人はいない。救急車を呼んだことはある。

委員質問・意見

- ・利用者のサービスとして、年会員の制度は考えていないのか？

応募団体回答

- ・プール料金は条例で規定されており、変更ができない。自主事業の一環として、決まった時間にきてもらう場合等は可能である。

委員質問・意見

- ・春や秋のプログラムが少ないように感じるが、考えていないのか？

応募団体回答

- ・子供の休みを対象にしたものをメインに考えているため、今のところ夏が多く、入場者数が少なくなる冬にも作品展示や演奏会等を行っている状況である。可能な限り春・秋も開催していきたい。

委員質問・意見

- ・安全管理について、遠隔監視とは具体的にはどのようなものか？

応募団体回答

- ・遠隔監視については、セキュリティとは別の話でありセキュリティはセコムにお願いしている。例えば、水質のろ過装置等が夜中に故障し、開館できない等のトラブルを防ぐものである。

委員質問・意見

- ・委託料について、休館が多い2ヵ年間に於いて、費用が下がっていないのはなぜか？

応募団体回答

- ・年に2ヶ月間の休館においては短期間であり、メーカー交渉で節約できない。清掃・水質管理等は休館で、より費用のかかる可能性もある。

委員質問・意見

- ・託児サービスはよい考えたと思うが、マタニティ水泳教室をしていないが検討しているか？

応募団体回答

- ・マタニティは考えているが、なにかあった時の体制を想定した場合を考えて、体制を整えた上で行いたい。

委員質問・意見

- ・前回身障者サービスを提案されていたようだが、今回提案から消えているのはなぜか？

応募団体回答

- ・前回提案時はボランティアスタッフを派遣することで検討していたが、プレゼン時に、運用上どうかとの意見をいただいたため、今回ははずした。今後は身障者施設や老人施設等にPRして、利用促進に努めたい。

委員質問・意見

- ・健康運動指導士とあるが、この資格を有するのに費用や時間がかかる。とれるのか？

応募団体回答

- ・社内で支援制度があるため、積極的に資格を取れるようにすすめたい。

委員質問・意見

- ・身障者スポーツ指導員の資格もあるので、ぜひ取ってほしい。

4) 評価等協議

参考意見としての評価視点の統一を図りたい。

委員意見

- ・水質に関する部分、修繕費に関する部分についてよい提案だと思う。又、利用者のサービス向上、利用者意見の結果表示も評価できる。5年間を安定的に経営・管理してもらえる団体であると思う。
- ・今回は応募者が1団体なので、比較する対象がないため、前回提案と比較するしかない。前回提案と比較するなかでは、ハードに関しては、全国展開企業で信頼も高く問題ない。ソフトに関しては、情報発信が弱いが、前回との比較では進歩は感じた。研修・資格に関する認識はもう少し必要だと思う。体育協会や健康推進課との関わりを市の方から働きかけてほしい。又、日赤は指導員がそろっているため泳げない子のための教室がある。日赤プールと積極的に情報交換を行い、温水プールでも機会を作ってほしい。
- ・財務資料については問題ないが、グループ全体としての役員報酬なのかどうかわかりにくいため、役員報酬の妥当性については判断できない。
- ・託児サービスは評価できる。
- ・障害者の利用頻度を上げるために、1回限りの講座でもよいので、障害者向けの教室を開くのもよいのではないか。その際は県や体育スポーツ課との連携が必要だ。

事務局意見

- ・体育協会や健康推進課との関わりについては、今回優先交渉権者が決定して協定を結ぶ時点で、市としても体育協会や体育スポーツ課、健康推進課等と連携して、事業活動を入れて行きたい。

5) 結果報告及び優先交渉権者決定について

(1) 事務局より結果報告及び優先交渉権者の報告を行う。

- ・1位・・・株式会社 山武 (1,025点)

委員質問・意見

・意見・質問無し。

(2) 優先交渉権者の決定を行う。

・優先交渉権者・・・株式会社 山武

優先交渉権者について、委員会です承。

6) その他

(1) 久留米市暴力団排除条例にかかる警察への照会の結果について

・警察への照会の結果、暴力団関係者に該当しないことを報告。

(2) 今後のスケジュールについて。

・優先交渉権者と協定締結に向けて協議後、仮協定を締結。

・12月市議会で議決・承認後に正式に決定。公表は、ホームページで行う。

委員質問・意見

・意見・質問無し。

4 閉会